

中標津町農業協同組合

# 夢広がる なかしべつ



HBCロケ取材・森崎博之のあぐり王国北海道  
(2008.12.19)



放送予定日 / 1月17日(土)5:00pm ~

## INDEX / 目次

### 新年のご挨拶 3

北海道農業協同組合中央会会長 飛田稔章氏 4

根室農業改良普及センター北根室支所長 西海豊顕氏 5

女性部 井上順子部長・青年部 中林誠司部長 6

IDOL 門馬誇太郎くん・銀くん 7

理事会報告、クロスワード、「丑」にまつわる干支セトラ 9

### 改良の扉

ハイイーストアールエステンプターEET号がNTP全国第11位に! 11

青年部・全道JA青年部大会、反省会 12

みんなの掲示板 15

## 毎月19日は食育の日

「食育の日」は、食育推進運動を継続的に展開し、食育の一層の定着を図るための機会として、「食育推進基本計画」により定められました。



ケータイでは

公式Webアドレス

<http://www.ja-nakashibetsu.or.jp>

# 謹賀新年

## 中標津町農業協同組合

平成二十一年 元旦

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 員 | 監 | 代 | 理 | 理 |   |   |   |   | 理 | 生 | 管 | 副 | 代 |
| 外 | " | 表 | 事 | 事 | " | " | " | " | 事 | 産 | 農 | 組 | 表 |
| 監 |   | 監 | 兼 | 兼 |   |   |   |   | 事 | 委 | 委 | 合 | 理 |
| 事 |   | 事 | 務 | 務 |   |   |   |   | 長 | 員 | 員 | 長 | 事 |
|   |   | 事 | 參 | 參 |   |   |   |   | 理 | 長 | 長 | 理 | 長 |
|   |   | 事 | 事 | 事 |   |   |   |   | 事 | 事 | 事 | 事 | 長 |
| 小 | 武 | 乾 | 土 | 西 | 乾 | 飯 | 滝 | 長 | 清 | 篠 | 小 | 中 | 上 |
|   |   |   | 井 |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 高 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 路 | 田 |   | 上 | 村 |   | 島 | 本 | 淵 | 原 | 永 | 出 | 林 | 村 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 橋 |
| 外 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 和 | 雅 | 昭 | 聖 |   |   | 重 | 賢 | 直 | 清 | 忠 | 重 | 勝 |   |
| 役 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 職 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 員 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 一 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 同 | 範 | 泉 | 晴 | 男 | 一 | 信 | 浩 | 広 | 樹 | 一 | 文 | 信 | 雄 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 光 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 義 |



「写真提供:ユナババ」

# 覚悟の丑年を決意

新年明けましておめでとうございます。  
組合員、家族皆様には、2009年の門出をご健勝でお迎えのことと  
心からお慶び申し上げます。



代表理事組合長 高橋 勝 義

旧年中は農協事業運営に対しまして、組合員はもとより関係機関の方々にも格段のご支援を賜りましたこと深く感謝申し上げます。

振り返りますと、前年は最終年の生産調整を進めつつ、飼料高騰などによるコストが四半期ごとに増す状況にあり、個人の努力を越える極めて憂慮する事態にありました。

1月27日に『根室管内酪農民要請集会』

行動で国に強く対策を求め、2月には具体的な要求項目を建てて交渉し補給金UP、関連対策を確保しました。しかし、その後も飼料や燃料資材の値上がりが見舞われることなく一層経営の厳しさが現場に重くのしかかって参り、乳業各社との交渉を急ぎ、春の段階でkg5円強の水準まであがるなど異常な状況が引き続きある中、国内の牛乳供給量が大きく不足するなど、「昨日まで言ってきた事」と「今日伝える内容」が逆転する程の理屈の通らない動きで推移したところです。

一方、日本の舵を取る総理大臣が一年前後で交替、更には農政を進める農水大臣においては自殺、バンソウコウ辞任、共済の不正による辞任などなど混沌の様相を強めているところであり

下期においてもいつこうに上昇傾向に変化なく、全道的に更なる行動が必要と判断し、根室地区としても『農業

危機突破総決起大会』を開催し、過去最大規模の農業者を始め生活者、農と食に関心のある方など約900名の行動を8月19日に実施し、全道、全国へとつなぎ、国、乳業メーカーに更なる判断を求めることとして、国からの対策、乳業メーカーへの再値上げ要請で時間はかかりましたが、組勤締め時、次年度営農計画樹立ぎりぎりまでに決定し皆様にご報告させていただいたところであります。

世界の金融、経済が混乱するなど、重篤な2008年を振り返っております。また、畑作は春の低温、夏場の不安定天候になりましたが、野菜類は面積収量も前年以上、通した価格もまずまずで一段落となりましたし、馬鈴薯、ビートもほぼ平年作でありました。肉用牛関係は、餌の高騰と低価格により厳しい状態が続いております。

農協事業に目を向けると、肉牛生産センターは、組合員と同じで今後の国の対策、肉価格上昇が待たれるところ、更なる飼養改善を進めております。スタンド事業は、価格高騰から利用が控えられた傾向やセルフスタンドへの流出で収益を落とし、油外に力を入れ対応しており、Aコープあるは新出店舗により苦戦すると臨んだ昨年、開店10周年を前面に出し展開し、現在も健闘しているところであります。

さて明けた2009年に触れてみた

く思います。

組合員の生乳生産は前向きを取り組みもあつて、今後も103%〜105%推移すると見ております。課題もありますが最大限、生産基盤を生かして経営の基盤を整える時期と考えておりますので、各部署と相談して方向性を見いだしてください。畑作も同様、品質、量など冬期間で確認して最大効果が出るようお願いいたします。

農業・農協全体としては、WTO交渉が、今後どのように展開するかによつては、大きな影響が予想されます。また、遅かれ早かれ国レベルの選挙が予定されており、何かと不安、心配があると思いますが、我々としてはいかなる事態であれ足元をしっかりと見極めて方向、判断を間違えないよう努力して参りたく、『丑年』の今年を、私どもの年として決意している次第であります。最後になりますが、多難な年になるでしょう。力をあわせ乗り越える総合力を磨き、前向きに前進していく覚悟をしているところであり、足腰の丈夫な経営体を目指して参ります。そのためには、何と言つても健康が大事であります。結びに、組合員を始めJAをご利用の皆様にとりまして健康で平成21年が輝かしく希望に満ちた年でありますことをご祈念申し上げます、年始のご挨拶と致します。

# 経営の健全性確保に 向けた諸対策に尽力

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章



謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
平成21年の輝かしい新年をご家族の皆様とともに迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

顧みれば、昨年の北海道農業は、春先に一部地域で降雹等被害がありました。米の作況指数106をはじめ、畑作物も総じて良好な年でありました。生乳生産も前年度を上回る等生産者の皆様方の努力が結実した年でありました。これも偏に農家の皆様方のご努力の賜物と深く敬意を表する次第であります。

経済動向では原油価格等が乱高下し、米国発の金融不況が世界経済を大混乱に陥れる等過去に記憶のないほどの一年でありました。

私も農業界も世界経済の影響を被り、農繁期における肥料・燃油価格の高騰、そして、配合飼料の高騰は農業経営に深刻な打撃を受ける等激動の一年となりました。

また一方では、世界規模での食料不足問題が取上げられ、一部の発展途上国では暴動が起き、我が国においても国内における食料自給率の向上への国民意識の高まり、中国からの輸入食品の農薬混入問題、事故米の問題等食の安全が問われた年でも

ありました。

こうした中で、JAグループ北海道は、本道の経済界をはじめ道民とともにWTO農業交渉に対する要請を実施するとともに、肥料・燃油、配合飼料高騰に対する支援対策を要求し、政策実現を果たしたところでもあります。この政策によって、全道の農家経済の危機的な状況が回復されることが期待されますが、深刻な打撃によって、脆弱となった生産基盤を回復するためには、長期的な農業政策の確立が求められており、今後ともJAグループ北海道の総力を挙げて一層の努力・尽力することを肝に銘じているところであります。

本年は、昨年からJAグループ北海道が提供しているテレビ番組「森崎博之のあくり王国北海道」をはじめメディアを積極的に活用して、農業の現場から食卓へ情報を発信し、今後とも、安全・安心な農畜産物の供給を通じて、消費者の皆さんから信頼され、選ばれ、そして北海道農業を応援して頂けるような取組みを展開してまいります。

次にJA経営であります。JA合併事業については、推進重点ケースに対する最終推進年となっております。

これらのケース実現に向けた取組みを推進することとしております。JAが組合員の期待に応え、そして地域で信頼され、貢献できる存在となるために経営の健全性の確保に向けた諸対策に取組んでいきます。

さらに、JAグループ北海道全体のコスト低減に向けて、連合会の子会社をはじめ農業関連団体の組織整備・機能強化に積極的に取り組む所存であります。

最後に、米国発の金融不況による世界経済の低成長や、WTO農業交渉等国際化の波が、私も農業界にも本年大きな影響を与えることが懸念されます。今こそ、全道の農家組合員の皆さんをはじめ役員が「一人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合の理念をより所にして、JAへの結集を強め、協同運動を強力に展開してこの苦境を打開することが必要であります。

本年も災害がなく豊穡の出来秋を迎えることができますよう心から祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

# じっくり捉え歩みを確実に

根室農業改良普及センター北根室支所

支所長 <sup>さい</sup>西 <sup>かい</sup>海 <sup>とよ</sup>豊 <sup>あき</sup>頭



謹んで新年のお慶びを申し上げます。組合員の皆様におかれましては、本年も輝かしい新年をご家族で迎えられることと存じ上げます。加えて、精力的な営農活動の展開に対しまして心より敬意を表します。

昨年を省みますと、作物栽培におきましては、六月に降雹害を一部地域で受けましたが、大きな気象災害は無く収量・品質とも良い成果を得られました。しかし、経営をめぐる環境は燃油をはじめ飼料・肥料の高騰が経営を逼迫いたしました。

これらの中で、酪農経営におきまして貴農協が良質自給飼料確保の一つとして取り組みました、サイレージ用とうもろこしの栽培支援は飼料高騰対策として高く評価出来る活動でありました。

耕種経営では、連作障害回避を目指しサイレージ用とうもろこしを導入した酪農経営体との耕畜連携活動は環境を重視した意味のある活動でありました。

本年も経営をめぐる環境は楽観視出来ない状況と思われれます。今年の

干支であります『牛』の如く、事象をじっくり捉え（反芻）確実に地に足をつけ行動すること（牛歩）が大切と考えられます。

普及センターは更なる良質自給飼料の確保、クリーンな農産物の生産に向けた活動を中心に組合員の皆様、

関係機関の皆様と連携し中標津町の発展に寄与すべき活動を展開する所存でございます。

結びに、本年も皆様方がご健勝で稔り多い年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



左より濱本英晴専門普及指導員（専指）、大畑和子専指、田嶋規江専指、高橋雅人主査（畑作・園芸）、志鎌広勝広域第一係長



# 家族の健康第一に、 そこからステップアップ

新年、明けましておめでとうございませす



女性部 部長  
井上 順子

新しい年明けと共にあれこれと新年の抱負を胸にいだいて  
いるところと思いますが、乳価が少し引き上げになったとい  
え、酪農情勢が相変わらず厳しい状況です。しかし、どん  
な困難な時代でも何らかの思索を講じながら、牛と共に歩ん  
でいかなければなりません。そのためにも私たち女性に第一  
に課せられる事は、『家族の健康を守る』ということなのです。  
毎日新鮮な野菜を食卓に出すためにも女性部は毎年、講師を  
招き家庭菜園や食に関わる講習会を行なっています。これは  
子育て中の世代のフレッシュユミズ活動でも毎年行なって欲し  
い活動のひとつです。

また、昨年の健診の推進から一歩進めて、今年には町保健セ  
ンターの協力を得ながら、病気を予防するための食材と調理  
方法を学んでいきたいと考えています。

こうしてみると女性部は取り組みたいことがたくさんあり  
ますが、やはり忘れてはならないのが地場産品のPR・消費  
拡大です。イベントに出店するだけでなく、私たち組合員の  
店である「Aコープ中標津店」の売り上げにつながる活動を、  
また微力ですが農家のお母さんたちの温かさを地域に届けた  
いと思っています。

最後に、本年も皆様方がご健勝で稔り多い年となりますよう、  
心よりご祈念申し上げまして新年のご挨拶いたします。

## 青年部員として魅力ある活動を



青年部 部長  
中林 誠司

本年が組合員の皆様にとつて希望に満ち溢れ、明るい1年であり  
ますよう心からお祈り申し上げます。  
今年度より青年部の執行部が新しい顔ぶれでスタートしました。  
暗中模索ではありますが盟友皆様の温かいご協力の下、活動させて  
いただきました。私たち青年部が活動できるのも組合長をはじめ組  
合員の皆様、各関係機関の皆様、JA職員の皆様のお力添えを頂け  
た事と思っております。  
昨年1年を振り返りますと、3年目となりました減産型計画生産  
も実質上廃止と言える中で、106%を超える生乳生産が出来たと  
思います。過去に無い期中乳価改定で3月からとなりますが飲用向  
け10円、加工向け4円、平均価格5円30銭の価格上昇と明るい兆し  
も少し見えてきた1年ではなかったのかと思います。しかし肥料価  
格の上昇、生産資材の高騰と言う問題ではまだまだ厳しい農業情勢  
だと痛感しています。  
近年の青年部活動では小学生を対象にした出前授業、社会科見学  
の協力と食農教育に力を注いで参りました。組織離れが囁かれる中、  
部員間の交流、自己研鑽のための勉強会の実施と魅力ある青年部活  
動に邁進して参りたいと思います。  
今年も部員の皆様の意見を取り入れながら活気ある活動をして参  
りたいと思いますので、皆様方の御指導、ご鞭撻の程よろしくお願  
いすると共に、皆様のご多幸をご祈念申し上げます新年の挨拶に  
代えさせていただきます。

# わが家の人気者



## 人の気持ちと 笑いのわかる男性になって

PROFILE

門馬 <sup>こたろう</sup> 誇太郎くん 2004年2月4日生まれ

門馬 <sup>ぎん</sup> 銀くん 2006年6月10日生まれ

武佐地区の門馬拓弥さん・妙子さんご夫婦の長男・次男として生まれる。

誇太郎くんは3歳まで、銀くんは10ヶ月まで東京生活を送り、一昨年4月に家族で東京から中標津へ来ました。最初の頃、外で遊ぶことにな



かなか慣れなかつた誇太郎くんでしたが、今は、幼稚園のお友達が遊びに来て、夕方4時になれば「牛舎の時間だから」と言っ

いたというくらい牛舎が大好き。夏休み明けの数日間「牛舎に行けない」と泣いていたといいます。牛舎では、つなぎを着て餌寄せなどをしますが、牛に近づきすぎるくらい寄るのでパパはドキドキ。一緒にトラクターに乗っていると操縦に関する質問攻めにあうので大変。牧草収穫の頃には、芝刈りして、ちっちゃなスタック作りをして



みたり、パパの作業をしつと見守り「じのやり方と違うよ!!」と言われたこともあって、大人の作業をよく見えていますよとパパの拓弥さんが話してくれました。

誇太郎くん専用のジョンドイアトラクターに乗って、「サイレージをあげるのこうやるんだよ!!」と見せてくれ、最後には「終わったらこうやるの」と言っ



一方、とつてもお茶目な銀くんは人見知りするところが少しあるけど、おもしろい顔をしてくれたりして、いつも家族を笑わせてくれるそうです。お兄ちゃんが幼稚園から帰ってくると抱き合っ

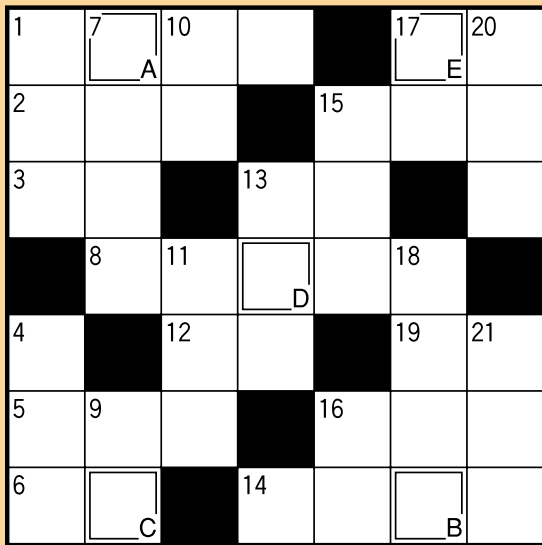
2人の名前の由来は誇太郎くんが、古風で響きがいいことから命名され、自分に誇れる人になって欲しいという両親の思いが込められています。銀くんは、一歩下がった冷静な目で判断し人生を歩んで欲しいという両親の思いが込められています。

拓弥パパは「明るく元気にたくましく育て欲しい」妙子ママは「人の気持ちと笑いのわかる男性になって欲しい」と子供たちの成長を見守ります。

# Crossword Puzzle

# 夢広がる クロスワード

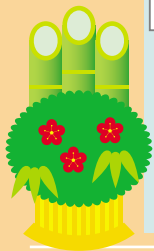
出題 / ニコリ



二重マスの文字をA〜Eの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？

## タテのカギ

- 本州と橋で結ばれたルートは3つあります
- 成人式を迎える年齢
- おなかでこなれること
- スミを吐いて逃げる動物
- 子どもが使う真ん丸い遊び道具
- 独特なニオイがある魚の干物
- お風呂のあとの風邪をひく原因
- 境内や公園によくいる鳥
- 風 千鳥 砂
- 海の上に出ている部分
- 浦島太郎を竜宮城に連れて行った動物
- 夜勤に備えてちょっと一休み
- ①土俵の上で勝負します



- 新年に演じられることの多い芸能
- 薄い紙などを材料で作る細いひも
- 中 港 路
- 雪道ではチェーンを巻きましょう
- 駅の近くは高めの場合が多い
- サイコロの形をした甘いもの
- 人を襲うような怖い種類ばかりではありません
- 豆乳から作る薄い食品
- 一人前ずつ炊いて、炊いた器ごと出す料理
- 殿様の食事を事前に食べてみる
- 日本全国どこに行くのも50円
- 自然を観察したり実験したりする科目
- 1000分の1を表す言葉
- グラム
- メートル

## ヨコのカギ

# 第8回 理事会

開催月日 平成20年12月6日  
開催場所 農協中会議室

## 決議事項

- 平成20年度9月末定例自治監査の結果と回答について
- 各種資金の借入申込みについて
- 理事に対する貸出金の承認について
- 品目横断サポート資金の理事に対する貸付について
- 経営企画課車輛リース更新について
- 家畜改良課車輛リース更新について
- 農協有高圧ブームスプレーヤーから低圧ブームスプレーヤーへの入替リース導入について
- 平成21年度重点指導組員・指導組員について



## 報告事項

- 組合員の加入脱退状況について
- 上半期ディスプレイスクロージャーの作成について
- 生乳生産状況について
- 肉牛生産センター飼養管理改善による状況について
- 平成20年度農産物の生産実績状況について
- J Aバンク基本方針に基づく「経営状況に関する事業の報告」



# 特集



「丑」といえば十二支で二番目の、あの可哀想なウシさんというように知られておりますね。神様が開いた偉い動物にしてもらえる動物レースで、自分が遅いことを分析し、何日も前からゴールに向かって歩き始めたという『自分を知り、今何をするべきか』ということをわかっていた。うし“の感性は見習いたいものです。土壇場でのねずみの暴挙は許せませんが、この話は十二支をわかりやすく説明するために動物に十二支を当てはめる時に後からつくられた寓話であるという説もあります。

牛というと、よくよく歩みが遅いイメージでとられ、「牛の歩」みや「牛歩戦術」といった鈍さがことわざ・慣用句に用いられたり、「牛の小便と親の意見」というように、牛の尿は量はだらだらと多いが肥料効果が少ないことから親の小言と同じで効果がないこととして使われたり、「牛に対して琴を弾す」といつていくら立派なことをしてもわからないものにはわからない。無益であるという馬の耳に念仏と同じ言葉として使われるなど、マイナスのイメージが強いのが残念です。

他には、酪農家ならだれしも経験しているかも知れませんが、こんなことわざが。「牛を売って牛にならず」牛を売った代金で、代わりの牛を買おうとしても金が足りないという経験ありません。育成計費など計算するとなおさら。本当の意味は、だれでも自分のものは高く評価しがちであり、売りは安く買いは高くつくこと。

「牛の角を蜂がさす」蜂が牛の角を刺しても痛くもかゆくもないことから無意味なこと。鹿の角を蜂が刺すとの類義語にあります。

「角を矯めて牛を殺す」(つのをためてうしをころす)まがった角を直そうとして牛を殺してしまつことから、少しの欠点を直そうとして全部ダメにしてしまつことのとえに使います。また、早いか遅いか、上手か下手かの違いはあったとしても、到達地点は同じです。あわてないことですというように使われる「牛も千里馬も千里」。



いっさん)でも扱いは低いです。歩みの遅い牛でもブワーツと一目散に走り出すことがあるようにいつもノロノロしている人が考えもなしに、はやりたつことを言います。



「牛は願いから鼻を通す」では、牛は自ら望んで鼻輪を通すの意味で、自分から望んで苦しみや災いを受けるとのたとえとされます。そして今、「商いは牛の涎」(あきないはうしのよだれ)というように、一過性の利益を追求せず、うしのよだれのように細くても長く途切れず、わずかでも利益を積み重ね財をなすことが求められる時代なのかもしれません。



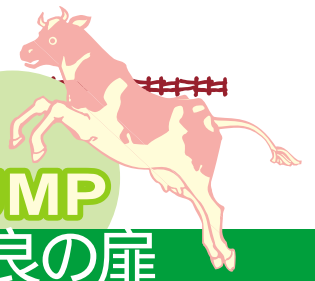
## 変集後記

昨年の世相を漢字で表すと「変」だとか。恒例となっている日本漢字能力検定協会の全国公募で(5・42%)を占めたもの。国内では首相の、国外ではオバマ大統領の出来事などを反映して選ばれた方が多かったのだと思います。

明けた2009年、丑どし。組合長の年頭挨拶や関係各位からの祝辞でも述べられていますが、ゆっくりながらも確実にというのが牛のイメージです。一方、世界経済の変化のスピードは牛が驚いた時にはものすごいスピードで走るかのように加速しています。

今まで、そのまま良かったものが通らない時代。皆さま、過去を見つめ直す1月にして、1年を乗り切りましょう。

クロスワードパズルは12月号、今月号併せて1月25日に抽選いたします(12月号の締め切りまでに応募下さった方は1月号と併せて2口分の抽選)奮ってご回答下さい。当選者6名になります。



# ハイイーストアルエス テンプター-ET号

## 福村 稔氏

### NTP全国第11位の快挙!

平成20年12月17日、ジエネティクス北海道(以下GH)で待機中であつたハイイーストアルエス テンプターET号(以下テンプター号)が、昨年11月25日付で公表された乳用種雄牛評価成績2008の結果NTP(総合指数)全国第11位という優秀な成績であつたことから、その本牛を輩出した福村稔・忍夫妻にGH加戸敏行常務より記念盾、副賞などが贈られました。

平成15年12月20日生まれのテンプター号は、母牛にハイイーストテンプトレス ラムETT ストード モーティETTを父に持ちます。福村牧場で6カ月間哺育・育成された後、発育状況の選抜が行なわれ、母牛との相性や生まれてくる娘の特質を見極められながら誕生から5年後、数値化され総合指数+1,868、乳代効果+110,765円という非常に高い評価により、供用が開始されました。

根室管内では、母牛が

青森県六ヶ所村への消流視察では事務局を含め8人(川村尊之会長、福嶋寿頭、久保剛、中川将、佐々木宏之、保科斉、吾妻秀樹、事務局鷺見)が7月19日から21日までの3日間にわたりに次へつながらる深い交流を図つてまいりました。

2年前から新消流地として親交を図つてきた六ヶ所村、昨年春初めて購買依頼をいただき、久保牧場の初妊牛1頭、福嶋寿頭氏生産の経産牛1頭が購買成立しました。

今回は六ヶ所村同志会の会員・関係機関との親睦と交流を深めることのほか、購入いただいた経産牛が青森県の乳牛共進会に出品されることに伴い、乳房調整・毛刈り・仕上げなどの助言と補佐を行う協力をさせていた



## 初の購買依頼を 強い深い交流へ

### 青森消流視察研修

中標津乳牛改良同志会の消流視察では、質の高いメイドインJ A中標津ブランドをアピールし、さらなる消流へとつなげる、人とのつながりを持った活動を行つていきます。今回、昨年2回行われた視察の様様をご紹介します。

多く機会となりました。J A中標津の生産牛の優美性・機能性の高さを共進会関係者並びに観覧者にアピールしてより一層の宣伝効果が期待出来るチャンスとなつたのです。

20日に開催された県共進会では、購買いただいた牛を初め、六ヶ所村同志会員の出品牛を時間の限り消流視察参加者全員で毛刈りや仕上げのアドバイスを行うた結果が微力ではあつたかもしれませんが、見事に功を奏し、購買牛はグランドチャンピオンの荣誉に輝きました。また、その他の六ヶ所村同志会員の出品牛についても全体的に好結果をおさめ、



チャンピオン牛を囲んで

の購買依頼がきており、J A中標津畜産販売課と連携を密にしながら取り進め、会員そして組合員の方々の個体販売などで良い成果を築き上げられるよう、大いに実りのある消流活動を行つていきたいと思ひます。

購入いただいた阿部氏のご家族を初め、同志会々員、J Aからの青森組合長から多くの感謝や激励や暖かいお言葉をいただきました。

共進会終了後は短い時間ではありましたが、会員・関係機関と親睦を図つた後、3戸の牧場を視察し、消流視察を終えました。

今回、異例の参加者全員で毛刈りや仕上げの助言・補佐を務めたことで、参加者の疲労や苦勞が多かつたことありますが、今般の厳しい酪農情勢で買い控えが多い中でも新規の購買依頼を受けることができたのも交流でつながりを築いて下さつた役員並びに会員の方々、そして次へつなげる今回の参加者全員による尽力、サービスの賜であると思つております。今年も数頭の



1つの到達点を振り返り、今後の抱負を話してくれました。

GHでは、「娘牛は道内外でも乳器が良いと評判があります。各授精所で使ってもらえるようにしていきたい。テンプターの雌雄判別の精液も作る計画です」と道東発の救世主に期待を向けています。

テンプター精液の優先配布販売（2,000円）が始まっており、家畜改良課までご連絡を。

けい留され、乳用種雄牛後代検定事業を通ったのは初めて。その順位がNTP全国第11位というのだからすばらしい快挙。

「6カ月間哺育の管理していた忍さんの功績も大きい」とは、「任せている」という稔さんの感謝の言葉。忍さんは逆に「言われたとおりやっています」と話し、2人のどちらの言葉があっているのかはさておき、福村さん夫妻は「このたびはありがとうございました。選抜されれば良いくらいの期待でしたが、まさかこんな上位になるとは思わなかった。うちで初生犢になる予定もあった牛で強運の持ち牛だったのだと思います。改良の仲間や周りに底上げしてもらったところも大きいと思う。こんな血統とのめぐり合いは一生に1回だろうと思います。そんな機会がまた巡ってくるようにみんなに感謝しつつ、体型の優位性にも焦点をあて改良を進めていきたい」と自分の改良してきた乳牛が、日本全国の酪農家が注目する事になり、それが、世に出て行くという乳牛改良の

## 群馬県消流視察研修

北軽井沢のお客様とのつながりが深められました



去る11月18日、21日、福島信博、久保剛、櫻井幸一、福村稔、山崎幸雄、西垣努、保科育、畜産販売課土井上の8名で群馬県消流視察に行つて参りました。

今回、会員からの要望が多かつた個体販売牛の追跡調査と今後の販売促進を強固なものにするために北軽井沢同志会員との親睦・交流を深める事を目的に行なわれました。さらに、同時に関東各県の予選会を経て行われる『関東B&Wシヨウ』本選が群馬県で開催されることから、

関東一円と、全国各地から大きなシヨウに訪れる方々に挨拶と交流を深めて参りました。

シヨウ全体の雰囲気も非常に良く、未經産・経産共に各県予選を勝ち上がったばかりありハイレベルなもの。その中から名譽賞に輝いたのは、昨年の消流視察で訪問した栃木県中山真介牧場所有の「エスペランサレブロンレイジーファーストダーハムET」号でした。

シヨウ終了後は、北軽井沢に移動した後、山崎幸蔵氏と北軽井沢同志会々員、総勢25名と親睦・交流を図りました。

20日は、高泌乳牛管理の矢内牧場、衛生的に飼養管理している上谷川牧場、多頭飼育している大沢牧場、350頭3回搾乳の(有)バイオラスト 北軽井沢牧場(真下氏：群馬県乳牛改良協会会長)、川嶋牧場(北軽井沢同志会会長)、シヨウでも常連の(有)秋原牧場、4産以上は全て中標津生産牛であるKC牧場(重原氏)の7戸を視察させていただきました。

視察を終えた後、会員のご家族の御厚意によりパーベキューパーティーが催され、短時間ではありますが家族ぐるみで親睦と交流を図る機会となりました。



その後、長野県佐久市に移動し、杉山牧場を視察しました。

今回の視察を通して、長年お付き合ひさせていただいている牧場牛群のレベルの高さに驚き、個体販売のみならず人間同志のつながりの大切さを強く感じた視察となりました。今後も大切なお客様との絆をより強めていくと同時に、よりハイレベルな個体を提供し続けられるように日々、会員そして組合員の皆様とともに精進していきたいです。

最後に今回の視察に際し、山崎氏を初めとする北軽井沢同志会の皆様並びに杉山氏、永井氏に深く感謝申し上げます。

# 全道の各地の取り組みを間近に ~ 全道JA青年部大会



12月4〜5日、札幌パークホテルを会場に「第57回全道JA青年部大会」が600名以上の全道盟友の出席のもと開催されました。当青年部からは中林誠司部長をはじめ、林直樹副部長、小沼大部員、佐藤克幸部員の4名が出席しました（そのほか、筆者が大会分科会書記として、佐々木大輔道青協副会長が大会司会進行として参加）。大会では、主張発表・活動実績発表・分科会・アームレスリング大会・JA青年の歌カラオケ大会・記念講演・1分間スピーチと、正味1日間の日程の中に盛りだくさんの内容が組まれていました。「主張発表」では、農家への婿入りや、海外での滞在経験など、様々な境

7 悪人について語る 梶川講師



遇の盟友の熱のこもった発表が聞かれまし。また、活動実績発表では、単組の年間活動を紹介する単組や、ひとつの活動を企画から総括までを掘り下げた発表をする単組など、様々な活動を通じて、消費者とのふれあいや、部員間の結束強化を図るなど、地域を活性化している様子が伝わりました。全体懇親会の中のアームレスリング大会では、過去の地区代表は参加できないというルールの中、今年も各地区から腕自慢が集結し、地区の名誉をかけて戦いました。懇親会の中では、JA青年の歌カラオケ大会も開催され、各地区代表が自慢のノドを披露しました。

翌5日は、元北海道日本ハムフアイトース投手の岩本勉氏を講師に招き、「ガンちゃんの世界一面白いプロ野球の話」をテーマに開催。チームメイトや様々な人との出会いの話に関西出身の岩本氏の軽妙な話術に観衆が引き込まれ、笑いの絶えない講演となりました。閉会式前の1分間スピーチでは各地

区の代表が、制限時間1分間の中に、思いを詰め込んで、発表していました。

まだ一度も全道大会に参加されていない部員も多いかと思いますが、全道大会では、全道盟友の勢いや元気を感ずることができ、その後の青年部活動や営農にも弾みがつくことマチガイナシです。ぜひ、参加させてみてはどうでしょうか。

記事 中本 信幸

分科会で梶川講師に示された、自分の中に眠る7悪人について付則します。

- 1 何事にも、「出来ません」という人
  - 2 ねばり気のない人
  - 3 常に待ち受ける態度を取る人
  - 4 基本的なことが出来ない人
  - 5 何事にも連絡の悪い人
  - 6 いつも人のせいにする人
  - 7 自分の考えを持たない人
- 組織の活動であれ、農業経営であれ、この7悪人が自分の中で悪さをします。聖人賢者になるのは難しいですが、打ち勝てるように気づくことが第一歩です。



話しに力が入る岩本 勉氏

## 大いに飲み語らい

### 反省会



青年部の年末行事、反省会が12月12日に寿宴で開かれ、各種事業で協力いただいた農協職員組合の方々を含め約50人が参加し、4月からの活動の締めくくりに、大いに飲んで食べて語りました。

今年はお座敷での反省会として、腰を落着けた雰囲気でした。話し合いのしやすい狭さの中で開催。久しぶりの寿宴パーティーでは1〜9の数字の中で1番を選んだのが長正路健二さんただ1人で、「総取」という珍事に大盛り上がりしました。上記札幌へ出張に向いた4人と中本地区監事と佐々木全道副会長からの想い想いの報告も行なわれ、夜が更けました。



根室管内フォトコンテスト実行委員会は、第3

気軽に問い合わせを

中標津発の  
フォトコンテスト  
大賞10万円など

# みんなの 掲示板

どしどし送ってネ♥



皆さまからの情報提供は、  
こちらへ☞ 72-3721  
info@ja-nakashibetsu.or.jp

## 事務局及び問い合わせ先

根室管内フォトコンテスト実行委員会  
〒086 1153  
中標津町桜ヶ丘1丁目1番地 伝成館内  
E Project東方企画  
TEL・FAX 0153-74-8351  
応募締切 = 平成21年2月28日必着

回となる「日本の最東端の豊かな水と大地のフォトコンテスト」を開催します。テーマは日本最東端の豊かな水と大地として根室管内の豊かな自然や大地の恵みあふれるこの地域を写真を通して全国に紹介する取り組みにつなげていくものです。

撮影場所は根室支庁管内（北方四島含む、水中写真もあり）で応募資格不問応募点数に制限もありません。（組み写真は不可）

審査は、審査委員長に志賀芳彦氏以下主催者及び主催者が選定する審査員が行ないます。

## 家族の笑顔がキラキラ輝く 〜農業後継者結婚対策 第1回結婚祝い旅行 （担い手サポート事業） で交流広がる

11/26 ~ 11/27

11月26〜27日、初めての企画で「第1回結婚祝い旅行」が川湯温泉「ホテルきたふくろう」で11家族（大人22名・子供15名）37名が集い開催されました。

午後6時半から大広間で全員が集まって会食の時となり、食事をしながら家族の紹介をご主人にお願いして地区名や奥さんの出身地などを少々緊張しながら話される方や笑いを入れる方など楽しみながらの家族紹介が行われました。

40分経過頃から、動けるお子さんは「元気印」そのもので大広間を運動場のようになり動きはしゃぎ始まりました。そのうち、大人も動きだし、「あちらこちらで」交流の輪が広がり時間の足りなさも感じられました。

続いて、お楽しみ時間となりプレゼントが当たる仕組みとして、パンフレットの番号、割り箸の番号（お子さん用）で景品が贈られました。

「本当の交流はこれから」と別室に移動してからご主人と奥さんは自然にグループ毎に別れ、交流が続き、23時過ぎまで元気な笑い声も聞かれていました。解散時間を過ぎ、一部元気な約7名ほどは午前様まで日頃の思いを語り合っていました。

翌日は、ホテルを9時30頃に解散となり、各家族思い思いに観光をしながら帰宅の途に着きました。

お互いに「元気」をもらった2日間になったようです。「来年もまた会いましょう」と声かけ合う姿もありました。



さて、この結婚祝い旅行に参加できる条件はどうなるかといえますか？

結婚して5年以内の夫婦  
Uターンして5年以内の夫婦

新規就農して5年以内の夫婦が対象となります。

5年のうち3回が参加対象となりますので、今年参加できなかった方は来年度には是非参加され、元気の出る交流会になる事を期待いたします。

内容をもっと詳しく知りたい方は営農部・地域コミユニティ推進室 佐藤まで（電話73の5116）

# ソフトバレーボール大会

## 第13回 JA中標津杯



JAなかしべつ杯ソフトバレーボール大会が12月14日、中標津町体育館で開催されました。

この大会は、中標津町ソフトバレーボール連盟が主催し、JA中標津町酪農対策協議会（消費拡大委員会事業）が後援するもので、今年で13回目を迎えました。町内のソフトバレーボール大会では一番大きな大会となり、町内外から33チーム、約160名が参加しました。

開会式では、当JA小出清信生産委員長が「農業情勢は大変厳しい環境にありますが基幹産業として努力を重ねていま

す。この大会を通して消費拡大などJAへの理解と協力をお願いいたします」と挨拶。

続いて参加者を代表してJAC 1チームの山下匡大主将が「この大会を通して農畜産物をたくさん食べる事を誓います」と選手宣誓しました。

開会式後は各リーグ戦、勝ち抜いたチームによる決勝トーナメントと続き、各チームとも日頃から練習を重ねた成果を発揮した熱戦が繰り広げられました。

賞では、参加チーム全員に中標津牛乳の参加賞と優勝チームにはじゃがいも10kgと乳製品の詰め合わせセットがそれぞれ贈られました。

### 大会結果

壮年の部  
優勝～中標津JV  
準優勝～チーム笑  
3位～KT35一番隊

青年の部  
優勝～チーム笑  
準優勝～G-UP  
3位～どんぐりB・P

農畜産物を食べてくださいと宣誓





## 乳牛からの恵みを調査 おいしさの源大発見!!

その河野さんが北海道移住を心に決めたという、『開陽台』の風景などをロケしたあと、ロケ隊は高橋牧場へ移動。牧場主の正一さんと一緒にフリースタイル牛舎で牛とご対面。餌よせ作業や哺育牛舎前で子牛へのミルクやりなどを体験しました。高橋牧場のミルクがその後どうなるかを知るため、雪印乳業なかしべつ工場、東洋一の生産を誇る生産過程を見学しました。



あぐり王国北海道は、道内各地の農業と食、生産流通を紹介する番組として好評を得ており、お茶の間で毎週土曜日夕方5時を楽しみにしている視聴者も多い番組です。今回、タレントの森崎博之さんほか、番組出演者ユニット『オクラホマ』の河野さんも中標津ロケへ飛行機で参加したのですが、体調不良で医師の判断により強制送還されるという残念なハプニングもありました。

2008年7月23日号のJ A中標津コミュニティ紙、ホットほつとインフォナビに紹介したJ Aグループ北海道が提供する食育番組「森崎博之のあぐり王国北海道」の番組ロケが12月19日、20日に中標津町内で行なわれ、リーダーの森崎博之さん、HBCアナウンサーの松坂有希子さんと農業に興味のある子供たちの視聴者募集で選ばれた「あぐりっこ隊」が武佐の高橋牧場へ東洋一のチーズ生産雪印乳業なかしべつ工場、当J A乳製品工場・農業農村交流施設クレエで牛乳レシビに挑戦など、酪農のことについて知識を深めていきました。

また、クレエでは、今回J A中標津食品加工交流部会の協力のもと、出演者によってジャガイモのラザニア風料理を調理、ダムになるホワイトソース作りなどに苦戦しながらも、調理に立ち会った松田幸子部会長の手を借りながら完成させました。部会で用意してあった『チーズジャガイモパン』と『しゃ



りんご苺』を併せての試食では、森崎リーダー以下「おいしい、おいしい」と絶賛。この美味しい食べ物も元は「牛」からできているということに感謝してのロケ終了となりました。



また、当J A乳製品工場での乳製品製造過程撮影や商品PRなどもフィルムにおさめ、人気の番組プレゼントクイズコーナーでは、当J A酪農課の面々も番組に参加、牛乳乳製品の詰め合わせをプレゼントするとして、J A中標津のブランドをしつかりPRしました。



放送予定日は1月17日(土)午後5時を予定。中標津は19CH(アナログ)です。

牧場ロケに協力いただいた、高橋正一・百合さんほか高橋牧場の皆様。クレエで段取から収録まで協力いただいたJ A中標津食品加工交流部会のお母さん方、多忙なところご協力いただきまことにありがとうございます。

制作会社の編集作業前にこの文章を作成しているの、実際の放映順序などと異なる場合もあるとは思いますが、詳細はオンエアを楽しみにしてください!



# 年末年始の業務日程

一般業務納め 12月30日(火) 午後3時迄  
一般業務始め 1月7日(水)

年末年始の業務につきましては下記の通りとさせていただきますので、何卒ご了承のほどをお願い申し上げます。

| 部門名       | 日程  | 12/30(火)<br>業務納め | 31日(水)          | 元旦(木)         | 2日(金)    | 3日(土)    | 4日(日)       | 5日(月)            | 6日(火)            | 7日(水)<br>業務始め |
|-----------|-----|------------------|-----------------|---------------|----------|----------|-------------|------------------|------------------|---------------|
| 一般業務      |     | 15時迄             | 休業              | 休業            | 休業       | 休業       | 休業          | 休業               | 休業               | 平常業務          |
| 貯金・組助・共済  |     | 15時迄             | 休業              | 休業            | 休業       | 休業       | 休業          | 15時迄             | 15時迄             | 平常業務          |
| ATM       | 事務所 | 15時迄             | 休業              | 休業            | 休業       | 休業       | 休業          | 15時迄             | 15時迄             | 平常業務          |
|           | あるる | 9時~17時迄          | 9時~17時迄         | 休業            | 休業       | 休業       | 10時~16時30分迄 | 10時~16時30分迄      | 平常業務             | 平常業務          |
| あるる(Aコープ) |     | 9時~20時迄          | 9時~17時迄         | 休業            | 10時~17時迄 | 10時~17時迄 | 10時~17時迄    | 10時~17時迄         | 平常業務             | 平常業務          |
| 資材店舗      |     | 15時迄<br>配達受付10時迄 | 休業              | 休業            | 休業       | 休業       | 休業          | 12時迄<br>配達受付10時迄 | 12時迄<br>配達受付10時迄 | 平常業務          |
| 給油所       | 農協前 | 平常業務             | 15時迄            | 休業            | 休業       | 休業       | 休業          | 平常業務             | 平常業務             | 平常業務          |
|           | 桜ヶ丘 | 平常業務             | 15時迄<br>洗車機17時迄 | 休業            | 休業       | 休業       | 平常業務        | 平常業務             | 平常業務             | 平常業務          |
| 人工授精      |     | 平常業務             | 平常業務            | 受付9時迄<br>午前業務 | 平常業務     | 平常業務     | 平常業務        | 平常業務             | 平常業務             | 平常業務          |
| 生乳検査      |     | 平常業務             | 平常業務            | 休業            | 平常業務     | 平常業務     | 平常業務        | 平常業務             | 平常業務             | 平常業務          |
| 乳製品工場     |     | 平常業務             | 休業              | 休業            | 休業       | 休業       | 平常業務        | 平常業務             | 平常業務             | 平常業務          |

酪農ヘルパー業務年中無休 緊急受付 ☎ 090-6697-9562 (担当直通)



鍋といえば鍋奉行。頼まれたわけでもないのに率先して鍋の進行を仕切るお奉行様の中には「鍋の本質」を知らずに単にアクを取るのが好きなだけの『ダメ奉行』も多いようで、今回は、「カッコイイ鍋奉行」を目指す6箇条講座です。

**順番のキモ** まず、火を入れる前にダシ昆布を入れます。この昆布が曲者で、いつまでも入れておくとダシのほかにヌメリまで出て、全体のバランスに影響を与えてしまいます。つまり、ダシをなるべく取ろうとケチらず早めの昆布撤収がキモなのです。“昆布は沸騰前の撤収を” つづいて何から材料を入れていくかですが、肉やつみれのようにダシのでるものから投入します。根菜類 野菜類 豆腐といった具合です。この時、一度にど〜ん入れるのはご法度。肉を入れたら沸騰するまで待つ、根菜を入れたら沸騰するまで待つ という様に繰り返します。注意すべきは魚介類で、特にイカ・エビ、カキなど長時間煮ると小さくなるので野菜の後に入れるのが正解。カキは片栗粉を少しまぶしておくとしなやかにならないので、お店ではそのように処理してもらおうといいですね。

**火加減のキモ** 土鍋の場合は普通に火にかけても鍋全体がほぼ均一の温度になるのでさほど心配はありませんが、アルミ鍋の場合は鍋肌と中心部で温度が変わってくるので、外側のお湯を中心部に寄せてくる作業こそが重要になります。アク処理はその後です。

**アク取り** 鍋奉行の腕の見せ場はなんと言ってもアク取り。よくひっきりなしにおたまでアクをすくっている人が居ますが、これでは奉行失格。「おたま」と「ひっきりなし」がダメです。アクの中にも旨み成分が含まれていることを考えるとひっきりなしにおたまでとることは、本来のおいしさと煮汁も捨ててしまうことになってしまいます。したがって、「全部の食材を投入したあと一度沸騰させてから弱火にすることで、アクも小さくなります。これこそが余計なアクなのでここで初めてすくい取る」のが鍋奉行の真骨頂です。

**アク取り道具** 前述のとおり「おたま」だとアクと同時に水分もとってしまいますし、いっぽうで網でも網目の大きさによっては肝心のアクがすくえない場合もあります。秘密兵器は「アク取りブラシ」アクの上をはけでなでるだけできれいにアクを取り除いてしまえる優れたもの！真の鍋奉行になるには「マイブラシを1本どうぞでしょうか」

**鍋でチームづくり** 見ていくと鍋奉行にも2タイプあるようです。全部仕切ってしまう寄せ付けないお奉行様。声を掛けて、鍋知識を教えながら、みんなに動いてもらうタイプのお奉行様。経営哲学も試されます!?!いずれにしても、取り分けは女性がやってくれた方がうれしいですね。

**たれのこだわり** ポン酢には疲労回復の有効成分が豊富に含まれていることから、疲れ解消にはベスト。家族の仲間の健康を考えるならなおさらです！

エコ&仲良く交流などを目指し、真の鍋奉行になろう！



## 2007年 冬のCMポスターより



就寝前のHOT牛乳には、疲れを癒す効果があります。

評判の2007年版冬のCMポスターについて(財)中央酪農会議の許可をいただき掲載しています。